

岩手大学 ものづくり エンジニアリングファクトリー(EF) 学内カンパニー

(地域とのつながりを大切にしています)



岩手大学工学部
ものづくりエンジニアリングファクトリー起業者支援室

〒020-8551 盛岡市上田四丁目3-5

TEL/FAX 019-621-6407

特任教授 浅部喜幸 asabe@iwate-u.ac.jp

” 对馬 登 ntsushi@iwate-u.ac.jp

<http://www.ef.iwate-u.ac.jp/kigyoka.html>



起業家支援室スタッフ



船崎健一
支援室長



浅部喜幸
特任教授



対馬 登
特任教授

学内カンパニーについて

学内カンパニー活動は、H21年度からH25年度までの5年間にわたる教育改善プログラムとして文科省から予算措置され、H26年度から岩手大学の自主運営事業として継続されている教育改善プログラムです。今年度で12年目になります。令和2年度は4つのポイントに着目して進めています。

今年度の活動趣旨は、以下の通りです（新規設立型）。

- ・ベンチャー立ち上げにも繋がりをう実践的な取り組み
- ・事業性に富み、独自性、地域性、社会貢献性が高い取り組み
- ・地域企業等との連携によるものづくり、製品開発
- ・先端理工学、地域創生特別プログラムの活動をベースとしたものづくり、まちづくり、コト作り

学内カンパニー

学内カンパニーを設立したい人、
どこかのカンパニー活動を行いたい人、
ビジネスプランを持っている人、
何かやりたい人
大歓迎です。

起業家支援室に来室、ご相談下さい。



共用教育研究棟玄関



起業家支援室

理工学部
ものづくりエンジニアリングファクトリー-起業家支援室
理工学部東門 共用教育研究棟内
学内カンパニーHP
<https://iwate-u-gakunai-company.jimdo.com/>



ものづくりEF／学内カンパニー



大学の他の学部では、教育で得た知識を実践する場があります。例えば医学部では学生が身に付けた医学を附属病院の組織の中で実際に体験し、知識の実践確認をするとともに、医療への使命感や病院の仕組み、仕事の流れなど、総合的なことを理解します。

しかし、従来の理工学部にはものづくりを総合的に体験する場がありませんでした。そこで岩手大学では学内に教職員、学生、さらには企業との共同体で構成される仮想的な企業、学内カンパニーを設立し一般企業のように事業開発活動を行います。事業企画から、設計、部品発注、試作、製作、さらには業績把握を行い、損益確認までを行います。

学生は専攻以外の分野であっても自由に参加ができ学部や学科の垣根を取り払って活動することが可能となります。学生の自由な発想でチャレンジすることができます。損益によっては「倒産」もありますが、バーチャルな企業ですので心配はありません。むしろ失敗から学ぶことの方が重要かもしれません。

ものづくりEFには代表者・社長（院生、学部生）、社員（院生、学部生）、顧問（教職員）およびインターン生（学部生）があり、上位の人は部下に対してプロジェクト組織の運営、監督、教育を行います。この過程で学生は技術だけではなく、教育することやされることの中で目標を達成することを身に付けます。

こうして、学生は学んだ知識がどれだけ実践に使えるかを体感し、企業に入っても実践力のある強い学生に育ちます。

「教育で得た知識を実践する場を理工学部に設ける」、これがものづくりエンジニアリングファクトリーであり、学内カンパニーです。昨今は、全学への取り組みとして展開されています。

平成21年（平成21年は準備期間）から始まった学内カンパニー活動は学内外から高い評価をいただき、岩手県内外を問わず他大学や行政機関などからの見学、紹介依頼を多くいただいています。これからも一層の充実をはかり、社会人力豊かな学生の輩出に務めてまいります。

ものづくりエンジニアリングファクトリー (EF)

ものづくり教育のための
環境・体制整備

研究室の枠を超えた
研究活動の支援

工作
センター

高度試作加工
センター

高度試作、高精度加工、
超機械加工、スチュー
デント工房

機械系総合
実験棟

ものづくり総合
実験センター

環境エネルギー研究、教育、
機能・特性測定、スチュー
デントサイエンススペース

実験教育のための
環境・体制の整備拡充

起業家支援室

学内カンパニーA

学内カンパニーB

学内カンパニーC

学内カンパニーD

学内カンパニーE

学内カンパニーF

学内カンパニーG

総合科学
研究科

理工学部

全学の
取り組みへ展開
・農学部
・人文社会科学部
・教育学部

研究支援・
産学連携
センター

技術部
理工学系技術室

特別プログラム
・先端理工学
・地域創生

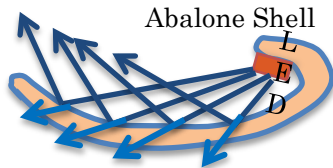
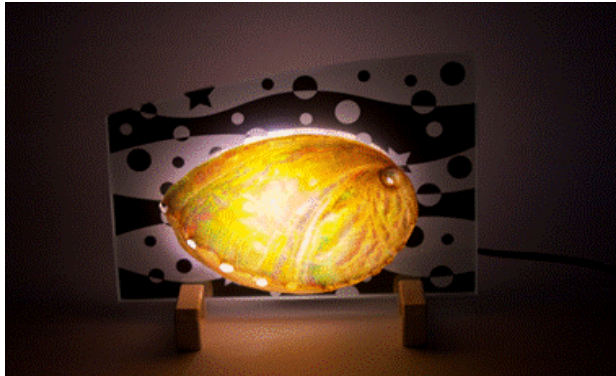
総務広報課・
国際課・
キャリア支援G

これまでの主な活動成果

製品化

Anonas Lighting (アノナスライティング)

三陸特産あわびの殻を磨いてLEDを実装し、(株)佐原、(株)サンミュロンとの協力も得て、インテリア照明にまとめた。H25年 宮古市のマリンコープ、復興任意団体かけあしの会が製品化して販売中。



演色性LEDとバイオミネラリゼーション多層構造による多重干渉

事業化

MMM (エムキューブ)

盛岡市遺跡の学び館と連携、出土土器を3次元レーザー測定し、データ処理しパズル化して復元。教育学部美術専攻の学生が復元彩色を担当。H25年(株)ラングが事業化し、全国に発表。



元とする土器

ものづくりエンジニアリング・ファクトリー



3D計測した土器



出土縄文土器

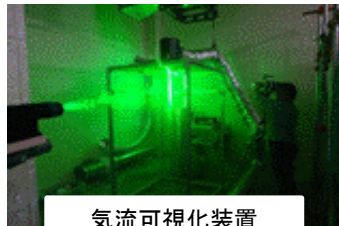
データ処理してパズルとして復元

これまでの主な活動成果

共同研究

こずかた航空宇宙研究所

気流可視化技術のエンジニアリングサービスを展開、可視化データを提供しながら、(株)空調企業との共同研究に進展。

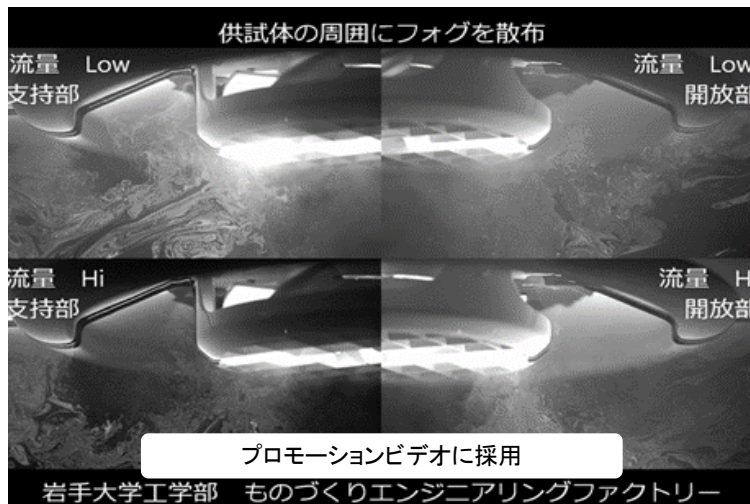


気流可視化装置

納品

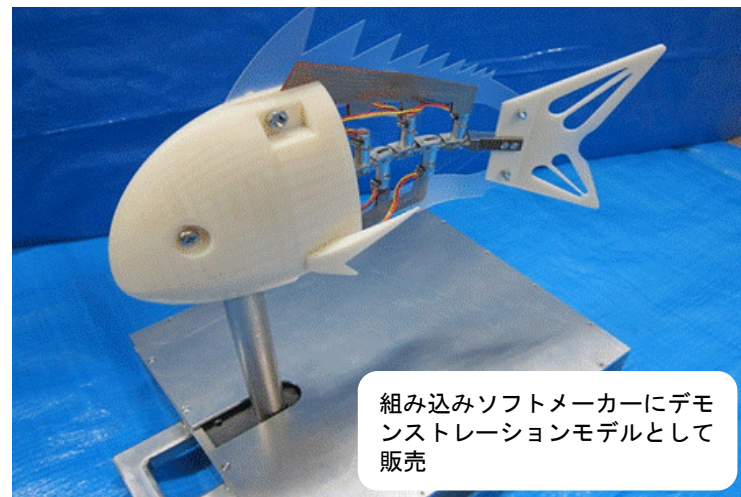
SANT (サント)

多関節駆動のメカと制御で魚ロボット(スケルトンモデル)を作成。
(株)アイカムス・ラボ、ISS(株)に納品。展示会等でのデモンストレーションモデルとして展示された。



プロモーションビデオに採用

岩手大学工学部 ものづくりエンジニアリングファクトリー



組み込みソフトメーカーにデモンストレーションモデルとして販売

これまでの主な活動成果

地域連携

MMM (エムキューブ)

陸前高田市森の前地区の旧跡「五本松の巨石」が、震災後のかさ上げ工事で10mの土に埋まってしまうため、地区の方々の「記憶に残したい」という願いをデジタルデータ3D造形技術でレプリカ作成し、H28/1/29にコミュニティホールにて戸羽市長、熊谷有志会世話役に贈呈、大きな感謝を頂いた。

埋め立て前の風景



彩色したレプリカ



贈呈式

キャリア開発 事業

ECL (イーシーエル)

岩大生に早期から「キャンパスライフプラン」を作り、留学、ボランティア活動など目的をもって学生としてのキャリア形成を図り、自己実現を勧める「人づくり」カンパニー。岩手大学のキャリア支援課、国際課、総務広報課、地域連携推進部などと連携し学生目線でのキャリア開発事業に取り組み、学生、教職員から大きな支持をいただいている。



対話型国際留学カフェ・
キャリア授業の様子



秋田魁新報社賞受賞



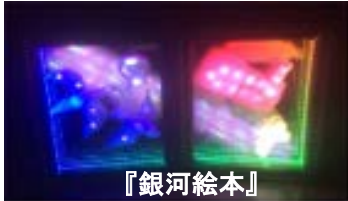
これまでの主な活動成果

地域連携

Anonas Lighting (アノナスライティング)

マジックミラーとLEDを組み合わせて奥行き感をポイントに宮沢賢治ワールドの新しい表現を狙った「銀河絵本」。ニコニコ超会議(東京)やメーカーフェア-TOKYO、全国知事会議inいわてなど 岩手県団の一員としての参加要請に対応。

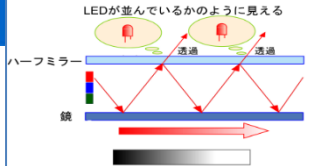
岩手大学工学部 ものづくりエンジニアリングファクトリー
Anonas Lighting
LED特殊照明器具の企画・開発企業



『銀河絵本』



奥行きのある絵本



ニコニコ超会議
岩手県公式放送

地域貢献

Morito (モリト)

岩手大学理学部沿いの樹齢70年にも及ぶ歴史ある木々の伐採木を利用し「もくもくメモリー」を製作。レーザー彫刻を施し、木のぬくもりやストーリーを感じられる製品に仕上げた。学内外からの引き合いも強く今後のビジネス展開に期待できる。売り上げは寄附の形でいただき 被災地義援に貢献。



地域(学内)貢献

iFive(アイファイブ)

アイアシスタント(シラバスや授業記録などの岩手大学情報システム)を中心に、学生がほしい・必要な情報をスマートフォン上で効率よく入手できるシステムソフトを、教育推進機構、情報基盤センターの指導、協力のもとに開発・リリース(アンドロイド版、iOS版)。学生の利便を図った。



アイアシスタント
I Assistant®



twitter



「iFive」が贈る新しい
アイアシスタントの形



がんちゃんねる

Android版
iOS版
リリース!!

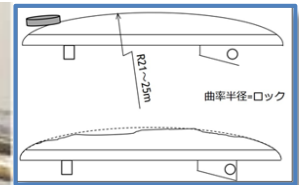
これまでの主な活動成果

製品化

Iwate-univ.KENMA

(岩手大学研磨工業)

スピードスケートのブレードメンテナンスを、より効果的にかつ簡便に行うための砥石ツールの開発を行った。日本トップクラスのスケーターにも使われ始めた。特許も出願し、事業化を目指す基盤が形成できた。



～岩手県のスピードスケートを技術面からサポートします～

地域貢献・連携

Anonas Lighting (アノナスライティング)

緊急地震速報や住警器からの無線信号で様々な動作を開始する総合防災システムを構築、特許権利化を図る。盛岡市総合防災訓練出展、岩手大学防災講演会開催、高校での特別授業および学外ビジコンなど精力的に防災をアピール。県内民間企業と盛岡市危機管理防災課の協力、支援を得ながら製品化を目指す。



緊急告知防災ラジオを利用したシステムの概要 (特許出願済)

緊急地震速報など 防災ラジオが自動起動

防災ラジオの起動に連動して子機が作動

無線信号発信 (920MHz帯)

照明点滅

自動下ア開放

岩手大学 学内カンパニー Anonas Lighting

黄金の

盛岡市 緊急告知防災ラジオ

岩手大学防災講演会

学外ビジコン

これまでの主な活動成果

地域(学内)貢献

銀河めっき工業

フォトリソで高精細デザインを可能にする 岩手大学独自の分子接着技術を基に、漆工芸品表面にメッキを形成する技術を開発。メッキ厚が厚い・より堅牢な金/ニッケルメッキの新技术を開発して、岩手大学の国際シンポジウムの記念盾やベンチャー認定証に採用された。



銀河めっき工業



起業家支援室・学内カンパニー 活動紹介2020年度

(地域とのつながりを大切にしています)

Anonas Lighting

防災システム

〔協力関係〕

盛岡市危機管理防災課、
盛岡中央消防署、矢巾町、
宮古市、愛知県岡崎市

HND Co.

ゴミの日スマホアプリ

〔協力関係〕

盛岡市資源循環推進課

2020年度
学内カンパニー
12社

2020年度学内カンパニー 認定

4/5認定率にて、以下の12社のカンパニーに認定書が授与されています。今後とも一層のご支援、応援をお願いします。
起業家支援室 協賛 事務局 岩手大学 岩手県盛岡市

学内カンパニー名	代表者	事業内容	認定日
1 Anonas Lighting	代表者	防災システム	4/5
2 HND Co.	代表者	ゴミの日スマホアプリ	4/5
3 Morito	代表者	もくもくプレート・雑貨	4/5
4 工房彩縁	代表者	うに染めハンカチ	4/5
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			

Morito

もくもくプレート・雑貨

〔協力関係〕

盛岡市ものづくり推進課、
盛岡市肴町商店街

工房彩縁

うに染めハンカチ

〔協力関係〕

洋野町ひろの水産会館、
盛岡市肴町商店街

新型コロナウイルスの影響で開催中止

4月
新入生オリ
エンテーション
勧誘

8月
オープン
キャンパス

10月
岩手大学
ミュージアム
企画展

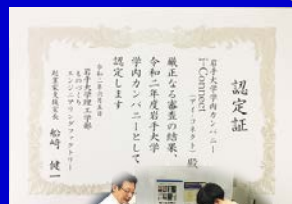
11月
ふるさと
発見！
大交流会

2021/3/3
学内カンパニー
成果報告会

2020年度学内カンパニー 認定

6/5認定式にて、以下の12社のカンパニーに認定書が授与されています。今後とも一層のご支援、応援をお願い致します。

起業家支援室 特任教授 浅部 喜幸 asabe@iwate-u.ac.jp
 // 対馬 登 ntsushi@iwate-u.ac.jp



R2年度 学内カンパニー一覧

2020/12/25

カンパニー名	責任者	人数	内容
顧問教員、技術顧問			
正カンパニー 12社		計93名	
1	i-Connect (アイコネクト) 人文社会科学部 人間文化課程B4 大友 葵 (おおとも あおい)	8	大学広報活動の目指すところは 岩手大学の知名度アップにあるが、そのためには学生目線に立った(柔らかない発想の)組織だった広報活動を行う。岩手大学のみならず、学外、企業等にもスポットを当て、より広い視点で、様々な方面から広報活動を行う予定。
顧問教員: 藤代 博之教授(理工学部・理事副学長) 学内アドバイザー: 菅原 郁恵職員(総務広報課)、上野 愛生職員(総務広報課)、技術顧問: 藤崎 聡美職員(理工学系第三技術室)			
2	iFive (アイファイブ) 理工学部 システム創成工学科知能・メディア情報コースB4 佐藤 裕紀 (さとう ゆうき)	9	学内に分散している岩手大学発信の有益な情報を一元化、学生が情報をより早く、確実に、快適に確認できるスマホ向けアプリ「がんちゃんねる」の開発・運用・サービス提供を行う。今年度は、「がんちゃんねる」のインストール数増加、広告収入化を図る予定。
顧問教員: 山中 克久准教授(理工学部 システム創成工学科知能・メディア情報コース)			
3	Anonas Lighting (アノナスライティング) 総合科学研究科 理工学専攻電気電子通信コースM1 佐藤 旭飛 (さとう あさひ)	6	緊急地震速報や住警器からの無線信号を常時監視する親機と、親機からの無線信号により、様々な動作を開始する子機とに分離した総合防災システムとして構築・検証まで実施し販売の可能性を探る。今年度は、製造や販売に結び付いた協力・支援が得られ、活動の飛躍が期待される。
顧問教員: 大坊 真洋准教授(理工学部 システム創成工学科電気電子通信コース)、 技術顧問: 千葉 寿職員(理工学系第一技術室)、古館 守通職員(理工学系第一技術室)、藤崎 聡美職員(理工学系第三技術室)			
4	ECL (イーシーエル) 教育学部 学校教育教員養成課程小学校教育コースB4 柴葉 小百合 (しば さゆり)	8	岩手大学の学生が積極的な姿勢で充実した学生生活を送れるよう、キャンパスライフプランの作成を支援する。岩手大学国際課、キャリア支援課などの協力、支援を得ながら、内定者を囲むカフェ開催、TED企画、きっかけトークカフェなど具体的な事業に取り組む。
顧問教員: 尾中 夏美教授(国際教育センター) 学内アドバイザー: 高屋敷 順子専門職員(学生支援課キャリア支援G)			

5	岩手大学研磨工業 (イワテダイガクケンマコウギョウ)	教育学研究科 教職実践専攻M2 小野寺 峻一 (おのでらしゅんいち)	11	岩手県内のスピードスケートのレベルアップを目標に、ブレードの簡易メンテナンス砥石を開発。すでに R-Keeperのコスト・機能面の技術課題を改善・解決、特許出願 およびテストリリースを行い一部国内トップ選手に好評を得た。今年度は、フィギアブレードなど他への展開を試みる予定。
	顧問教員: 水野 雅裕教授(理工学部・理事副学長) 技術顧問: 武田 洋一職員(理工学系第二技術室)			
6	HND Co. (エイチエヌディーコーポレーション)	総合科学研究科 理工学専攻知能情報コースM1 西岡 拓馬 (にしおか たくま)	3	ゴミの日スマホアプリを作成、自治体へ提供することにより、大学生、専門学校生を中心とした若者のごみの分類などによる問題を解決することを目指す。スマートフォン及びタブレットに対応したアプリケーションの開発、配信を盛岡市環境部資源循環推進課と協力、本格リリース予定。
	顧問教員: 萩原 義裕教授(理工学部 システム創成工学科知能・メディア情報コース)			
7	銀河めっき工業 (ギンガメッキコウギョウ)	総合科学研究科 理工学専攻物質化学コースM1 小林 篤志 (こばやし あつし)	19	岩手県の伝統工芸品である漆工芸品表面に、フトリソで高精細デザインを可能にしたメッキを形成する技術を開発。高品質なモノづくりを発信し、地元漆産業の発展・普及に貢献する。今年度は弊社内で全て対応できる新技術を開発し、特許出願を行いビジネスを意識した活動を行う予定。
	顧問教員: 平原 英俊教授(理工学部 化学・生命理工学科化学コース)			
8	工房彩縁 (コウボウサイエン)	人文社会科学部 地域政策課程B3 吉田 藍 (よしだ あい)	5	岩手県沿岸部洋野町産産ムラサキウニから発生する大量のウニ殻を有効利用。殻から得られる赤紫色の色素にて布や糸の染色を行い、ウニ染めの製品を作る。今年度は、「うに染め」の他 ワイン製造で廃棄される「ぶどう搾りカス」などによる染織を行い販売拡大を計画。
	顧問教員: 天木 桂子教授(教育学部 家政教育)			
9	農革 (ノウカク)	理工学部 システム創成工学科知能・メディア情報コースB4 村松 佑美 (むらまつ ゆうみ)	8	農家の高齢化と農業人口の減少による、食料自給率の減少が問題視されている。自社のIoTデバイスにより農作業の効率化と、最適化を目指し、新規農業者も参入しやすい社会をめざす。センシング(水温、水位など)の機能を持った、遠隔操作型の排水門(IoTデバイス)の開発・販売を行う。
	顧問教員: 三上 昌也特任准教授(理工学部 enPiT)			
10	Morito (モリト)	農学部 森林科学科B4 ヤン ソンジン	5	岩手大学理工学部や農学部演習林の伐採木による「もくもくプレート: 絵や文字を焼き付けた木製プレート」などの製品の製造・販売を事業とする。今年度も、小物製品(木製プレート・生活用品・記念品)、オーダーメイド木製玩具の開発・制作・販売を行う予定。
	顧問教員: 田中 隆充教授(人文社会科学部 デザイン学・芸術工学)			
11	【新規設立】 Iwate機能開発 (イワテキノウカイハツ)	理工学部 システム創成工学科機械科学コースB3 木村 航大 (きむら こうだい)	5	昨年度 スキル向上を回り、今年度 正カンパニーに昇格したカンパニー。大学内で使われる部品は小ロットで高精度が求められる。岩手大学内の研究室や他カンパニーから発注された金属部品を小ロットで生産・加工・納品を行う請負ビジネスを目指す。
	顧問教員: 水野 雅裕教授(理工学部・理事副学長) 技術顧問: 大志田 宣明職員(理工学系第二技術室)			
12	【新規設立】 岩大バイオインフォマティクス (ガンダイバイオインフォマティクス)	総合科学研究科 理工学専攻生命科学コースM2 熊谷 俊哉 (くまがい としや)	6	新規設立のカンパニー。生命科学分野を軸としたデータ解析技術(RNA-seq)や情報を大学内で共有し、知識を集約することで企業や大学の解析ニーズに対応するビジネス。本カンパニーでは、活動を通して大量の生命科学データを処理できる人材を輩出するのが目的である。
	顧問教員: 福田 智一教授(総合科学研究科 理工学専攻生命科学コース)			

活動トピックス2020年度

赛事直播
310人次

“建行杯”互联网+
第六届中国国际大学生创新创业大赛

The 6th China International College Students' "Internet+"
Innovation and Entrepreneurship Competition

Galaxy Plating
~Development of Innovative Plating
Company: Sangsaku Kagaku
Responsible: Jo Isami, Sayo Takaki
Nationality: Japan

Leading in Education

Academic research

Kobayashi's research content

- Joining of different materials of metal and resin
- Adhesion by chemical bonding

CEO

Iwami's research content

- Fine pattern plating on materials
- Study of adhesion interface mechanism
- Interface analysis

CTO

Iwate University's on-campus company system

Urushi Industry
Contributions to the local community

Focus: Production of Urushi decoration using plating technology

Industry application: Establishment of a venture company → Revitalization of the Urushi industry → Succession and Development of Traditional Culture



銀河めっき工業

第6回中国国際学生
ビジネスプランコン
テストで金賞受賞
金賞40千円/参加
3,287千円

Our project's History

<p>Step 1 1st year Galaxy Plating</p> <p>Features: - Succeeded in decorating PST</p> <p>Contributors: - Size: 3 pcs x 2 pcs - Types of plating: Ni, Au - Quantity: 100 pieces - Color: Green</p>	<p>Step 2 2nd year University Logos</p> <p>Features: - Succeeded in decorating PST</p> <p>Contributors: - Size: 3 cm x 3 cm - Types of plating: Ni, Au - Quantity: 100 pieces - Color: Green</p>	<p>Step 3 3rd year School Emblem</p> <p>Features: - Succeeded in decorating Urushi</p> <p>Contributors: - Size: 3 cm x 3 cm - Types of plating: Ni, Au - Quantity: 100 pieces - Color: Green</p>	<p>Step 4 4th year Picture</p> <p>Features: - Succeeded in decorating with gold</p> <p>Contributors: - Size: 10 cm x 10 cm - Types of plating: Ni, Au - Quantity: 100 pieces - Color: Green</p>
<p>Step 5 5th year Memorial Logos Building Picture</p> <p>Features: - Needs University's Trademark/Memorial Photo - Change Size Up - Silver plating - Gold Treatment - Quantity: 100 pieces - Color: Green</p>	<p>Step 6 6th year Memorial Logos Building Picture</p> <p>Features: - Needs University's Trademark/Memorial Photo - Change Size Up - Silver plating - Gold Treatment - Quantity: 100 pieces - Color: Green</p>	<p>Step 7 7th year Patent Application</p> <p>Features: - Design Size Up - Silver plating - Gold Treatment - Quantity: 100 pieces - Color: Green</p>	<p>Step 8 8th year Development of mass production technology</p> <p>Features: - Design Size Up - Silver plating - Gold Treatment - Quantity: 100 pieces - Color: Green</p>



宮古商工高校で生徒に
特別授業&開発システ
ムの実証試験、
模様は岩手日報1面
トップ記事に

10/6(火) Anonas Lightingが宮古商工高校の生徒に授業を行いました。
10/7(水) 宮古市で『広範囲災害警報知システム』の実証試験に成功しました。

日にち: 令和2年10月6日(火)、7日(水)
場所: 岩手県立 宮古商工高校工業校舎
10/6に、学内カンパニー-Anonas Lightingの佐藤社長および社員の沼本君、千田君が、実証試験会場としてご協力を頂いている宮古商工高校工業校舎で電気電子科1年生・3年生30名に「広範囲災害警報知システム」の概要・開発機器の電子回路について 特別授業を行い、好評を博しました。(10/7岩手日報1面トップ記事として掲載)
10/7には、みやこハーバーラジオからの実際の試験電波(全国瞬時警報システム(Jアラート)の全国一斉情報起点)にてシステムが起動したことが宮古商工高校および共同開発先の(株)宮古マラツで確認できました。
宮古市危機管理室の防災システムの見学・打合せもさせて頂きました。

■ 岩手大学HPお知らせ
<https://www.iwate-u.ac.jp/info/news/2020/10/003623.html>



令和二年度のカンパニー

i-Connect (アイコネクト)

大学の広報の役割は、益々重要になっている。目指すところは、岩手大学の知名度アップにある。今年度は、総務広報課の業務の一部を請け負いつつ、学生目線に立った柔らかな発想で新規の事業を開発する。岩手大学のみならず、学外、企業等にもスポットを当て、広報活動を構築する予定。



iFive (アイファイブ)

学内に分散している岩手大学発信の有益な情報を一元化、学生が情報をより早く、確実に、快適に確認できるスマホ向けアプリ「がんちゃんねる」の開発・運用・サービス提供を行う。今年度は、プラットフォームへと成長させた「がんちゃんねる」のパナー広告の推進と国際課の留学生ガイドアプリ開発を行う予定。



令和二年度のカンパニー

岩手大学研磨工業 (イワテダイガクケンマコウギョウ)

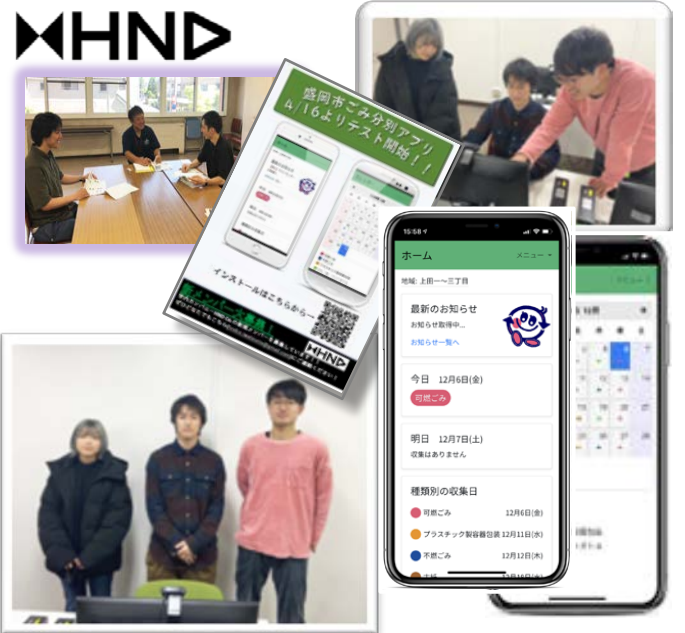
スピードスケートのブレードメンテナンスを、より効果的にかつ簡便に行うための砥石ツールの開発を行う。今年度は既に好評を得ているスピード用に加え、フィギアスケートなど他への展開を試みる予定。



～岩手県のスピードスケートを技術面からサポートします～

HND Co. (エッチエヌディーコーポレーション)

ゴミの日スマホアプリを作成、自治体へ提供することにより、大学生、専門学校生を中心とした若者のごみの分類などによる問題を解決することを目指す。アプリケーションの開発、配信は、盛岡市環境部資源循環推進課と協力で行う。



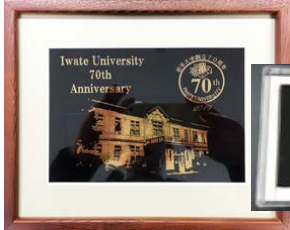
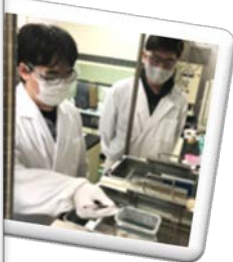
令和二年度のカンパニー

銀河めっき工業

フォトリソで高精細デザインを可能にする 岩手大学独自の分子接着技術を基に、漆工芸品表面にメッキを形成する技術を開発。今年度は、カンパニー内で全て対応できる新技術の開発・特許出願を行い、ビジネスを意識した活動を行う予定。

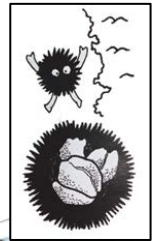


銀河めっき工業

工房彩縁 (コウボウサイエン)

岩手県沿岸部洋野町特産ムラサキウニから発生する大量のウニ殻を有効利用。殻から得られる赤紫系の色素にて布や糸の染色を行い、製品化(ハンカチ、アクセサリ、Tシャツ)に結び付ける。今年度は、「うに染めハンカチ」の他の染織技術を開発、販売拡大を計画。



令和二年度のカンパニー

農革 (ノウカク)

自社のIoTデバイスにより、農作業の効率化と最適化を目指し、新規農業者も参入しやすい社会をめざす。センシング(水温、水位など)の機能を持った遠隔操作型の排水門(IoTデバイス)の開発・販売を行う。今年度は、試作機の製作・性能確認により製品設計を行う予定。



Morito (モリト)

これまでの木工の経験をもとに、地元製材企業と協力して新たな木工製品を開発したい。今年度も、理工学部や農学部演習林の伐採木による「もくもくプレート: 絵や文字を焼き付けた木製プレート」の他、名札・鍵リングなど小型製品の制作を行い販売促進を狙う。



令和二年度のカンパニー

《新規設立》Iwate機能開発
(イワテキノウカイハツ)
 岩手大学内の研究室や他カンパニーから発注された金属部品を小ロットで生産・加工・納品を行い、大学に貢献して行くことを目的とする。今年度は、金属部品の小ロット加工・納品を行う請負ビジネスの確立を目指す。



《新規設立》岩大バイオ
インフォマティクス
 生命科学分野を軸としたデータ解析技術(RNA-seq)や情報を大学内で共有し、知識を集約することで企業や大学の解析ニーズに対応するビジネス。今年度は、生命科学データを処理できる人材の教育を行い、ビジネスモデルの構築を図る。

